

保護者会ニュース

2004年、いろいろなできごとがありました。来年は、もっと明るい年に！そう願いたいですね☆



今年試行錯誤でスタートしました保護者会の催しにご参加・ご協力くださった皆さま、ありがとうございました。至らない点もありましたが、今後も楽し会にしていきたいと思えます。どうぞよろしくお願ひします。

【報告1】お話と交流会 「ほめる・しかる ～子どもとの接し方」

◆11月28日(日曜日)10:00-12:15

大野中公民館にて

◆お話：民生主任児童委員・青少年相談員

札幌英子さん・嶋田恵美子さん・北村陽子さん

参加者15名、子ども16名。虹組の保護者の方にもご参加いただきました。

大野中地区で、地域の様々な方の相談に対応していらっしゃるお三方に子育ての経験も踏まえて、具体的なアドバイスを含め、たくさんのお話や子育てのヒントをいただきました。

・・・社会情勢やライフスタイルの変化の中で、子育てにひとりで悩む親も増え、相談できる相手がいないと行き詰まります。相模原市でも、全国の例に漏れず児童虐待通報が増えています。そのため、逆に大きな声で叱ることに躊躇してしまう親もいるでしょう。私たちには、地域のみならず子どもたちを見守る義務もあります。また、保育環境についても、保育時間の延長などニーズは高まる一方ですが、子どものことを考えた保育とは何なのか、考えることも必要です・・・

●子どもに安心感をもたせる

「あなたが必要」と実感させる。「あなたのことを心配して、思っている」ということを言葉で表してあげること。「安心して働くことができるのも、楽しくさせるのもあなたがいるから」だと。

●子どもが留守宅に帰ってくる時

お金を置いて「何か買いなさい」ではなく、買ったお菓子でもふかしたおいもでも用意しておいて、言葉を書き添えるだけでも違うはず。

●言葉使いの悪さについて

親の言葉使いも関係します。自分が言われたらどんな気持ちか、相手を思いやることを伝え、たとえ言われても立ち向かえる強さも親には必要です。

●原点は家庭

話をしてくれる親子関係に、話し合える家庭に。がんばりすぎず、でも、責任を持って、子どもがまたどこからか芽を出せる叱り方を。

●子どもを取り巻く環境づくりを

子どもが困っているときに声をかけて手助けをしてくれる人をつくっておくことは親の役目。保育園の親どうしの関わりも必要です。

●相談事に合わせてうまく相談機関を利用しましょう。相談できる人をつくりましょう。

●アドバイス！ 子育て・こんなときには？

Q. 自分の子と他の子とを比べたり、「育児書通りにならない」と悩んだりする時も。

A. 「この子は生まれてから〇年しかたっていないんだ、できなくて当たり前なんだ」と考えれば楽になります。感情的に怒ってしまいそうになっても、ひと呼吸おいてから叱りましょう。

Q. 怖い⇄優しい ムラがでてしまう、大丈夫？

A. 母親だって完璧ではありません。いろいろな

面を子どもにみせてもいいのでは。弱い面だって表現しても構わない。家庭では、保育士や先生のように道理を論ずるようなことは難しい。それぞれの家庭に合わせた手の抜き方で時間づくりを。ほめることだって大切。

Q. 仕事が忙しく、お迎えにも行けない日々が。親に頼っている状態。仕事を変えようとする考えもあるのですが。

A. 仕事についているということは、甘くはないですね。いろいろの思いがあるでしょうが、仕事は続けるべきでは？ 子どもにとって、それが悪影響にはならないはず。手がかかる期間は短いだから、甘えられる人(所)があれば甘えていい。いつかお世話になったことへのお返しをするつもりでいればいいのです。

【報告2】学習会

「相模原の保育行政 これからどうなるの？」

◆12月12日(日曜日) 10:00-12:30

大野中公民館にて

◆お話：相模原市保育課職員 石井賢之さん

参加者 8名。子ども10名。市立麻溝保育園の保育士さんもご参加いただきました。



11月15日に発表された「(仮称)第3次さがみはら子どもプラン素案(相模原市次世代育成支援行動計画)」をもとに、相模原市の保育サービスの状況や、今後の検討内容についてお話を伺いました。また、保護者として困っていることを聞いていただいたり、保育行政の仕組みなどを直接伺うことができました。

少子化の進行と保育需要の増加、保護者の就労形態の多様化、子どもを取り巻く家庭・地域の変化をうけて、計画の指標が出されています。国の

認定がおりると、この4月から事業が実施されることとなります。延長保育や、一時保育、バスによる送迎サービスなど、新たな保育サービスの変化がありそうです。くわしくは、プラン概要についての冊子をご自由に劣りください。石井さんからは、柚子のお土産もいただきました。

【会計報告】

交流会・学習会の開催にあたり、参加者から会費を集めさせていただきました。参加人数の予測が難しく、会費設定についても保育を利用する世帯としない世帯で一律というのはいくはないのでは？という1回目開催時の反省から、2回目は別立てにするなどいたしました。今回から、保育を「保育サポートポップクラブ」にお願いしています(1時間800円。2時間半で一人2000円)。

残念ながら2回とも赤字になってしまいました。反省点を生かしながら、次回以降の運営や活動について、企画していきたいと考えています。

〈11月28日〉

収入 会費 1世帯500円×13世帯=6,500円

支出 保育者謝礼 2,000円×3人

菓子代 1,650円

収入-支出：▲1,100円

〈12月12日〉

収入 会費 100円×8世帯=800円

保育代 1世帯500円×6=3,000円

支出 保育者謝礼 2,000円×2人=4,000円

菓子代 700円

収入-支出：▲900円

ご意見ください

今後も役員会はオープンにすすめますので、おしゃべりと子育て情報交換もかねて、気軽にご参加ください。

今回は緑組さんの卒園交流会などを予定しています。お近くの役員や玄関前の保護者会ポスト、eメールや、ホームページ等への書き込みなどでご意見やご希望などをお寄せください。



古淵保育園保護者会は任意団体です。会則などはHPをご覧ください。か役員までご連絡ください。